



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第7号

平成20(2008)年12月18日

児童数：391名

電話：77-2030

Fax：77-6733

# 新しい時間割 実験中

校長 谷口 茂雄

日本の学校教育は、「学習指導要領」というもので、授業時間や学習内容が決められています。その学習指導要領は、だいたい10年の周期で見直され、改訂が加えられています。今年は見直しの年です。

次の学習指導要領の中身が発表され、30年ぶりに授業時間が増えますから、2月末ごろの新聞で大々的に報道されました。ご記憶の方も多いことと思います。

小学校での主な改訂事項は、次のようなものです。

- ① 授業時間を増やす。(低学年で週2時間、中・高学年で週1時間の増)
- ② 小学校高学年で外国語(英語)教育を行う。(週1時間)
- ③ 言語活動・理数教育・道徳教育・伝統や文化に関する教育・体験活動を充実する。

本格実施は3年後の平成23年度からですが、いきなり低学年で週2時間も増えては、子どもも保護者も教師もとまどいますから、

来年度と再来年度が移行期間となっています。少しずつ慣らしていくわけです。

移行期間では、全校で時間割が週1時間増えます。

石部小学校では、その1時間をどこで増やすのかを実験しています。何しろ、「授業時間が増える改訂」は30年ぶり、ほとんどの教師にとっても初めての体験です。

増やす方法は二つあります。一つは朝自習の時間に授業をすることです。今一つは、放課後の時間に授業をすることです。初めの方法では、子どもの生活リズムへの影響を確かめる必要があります。後の方法は、下校時刻や子どもの生活時間に影響があります。

12月は、朝自習の時間に授業をするために、教師の「朝の打ち合わせ」をやめるとどうなるかを実験しました。1月には、朝自習の時間に授業が出来るかどうかを実験します。子どもにとって一番よい時間割を、机上で考えるのではなく、体験的に判断したいと考えています。

## スキーボランティア(大学生:可)を募集します

○日時 2月6日(金) 6時30分~16時30分

○対象 5年生と6年生の子ども

- 条件
- ① 事前に教師との打ち合わせを行います
  - ② 謝礼はありません。バス代と昼食は用意します。

○連絡 石部小学校(77-2030)の教頭か教務主任までお願いします。



# <継続> 学校応援団情報



◆ 1月の常会は、1月16日(金)19時30分～

## ◆ 図書ボランティア



定期的に教室に入って読み聞かせをしてくださっている  
図書館ボランティアの皆さん。12月後半は、クリスマス特  
集として、新美南吉作『てぶくろを買いに』を中心としたペ  
ープサートやブックトークをしてくださいました。

最後は、サンタさんも現れて、子どもたちは大喜び。



地域の皆様、保  
護者の皆様には、  
この一年、本当に  
お世話になりました。  
た。

## ◆ 環境整備ボランティア

年が明けましても、どうぞよろしくお願いいたします。



寒空の下、応援団事務局前の花壇にパンジーの苗を植えてくだ  
さいました。有難うございます。



## おすすめ 参観日

◆ 1月21日(水) 8時50分～10時25分 学習参観(道徳・人権学習)



10時40分～12時 教育講演会 (図書室)

「挨拶は心のキャッチボール — 学校・家庭・地域が一体と  
なった、心通い合う子ども育て— (仮題)」

\* 東村山市から、瀬川榮志先生(中京女子大名誉教授、全国  
小学校国語教育研究会名誉顧問)に来ていただきます。

志村けんさんの父上と職場が同じだったとか。石部小学校  
が力を入れている「おまかせ」活動(挨拶・まず聞く・  
ありがとう)の大切さを語っていただきます。

\* 100名規模の講演会になればと思っています。今から予定  
を付けていただき、保護者の方だけでなく、  
地域の方も参加をお願いします。



14時10分～15時10分 クラブ活動

\* クラブボランティアの皆さん、よろしくお願いいたします。